

インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）

フリガナ) ニホンダイガク	フリガナ) ショウガクブ	タカイゼミナール A
日本大学	商学部	高井ゼミナール A

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ) タカイゼミ A	フリガナ) ヒライコウジ	5	無
高井ゼミ A	平井皓士		

研究テーマ（発表タイトル）

人と人とのつながり。子育て支援の革命

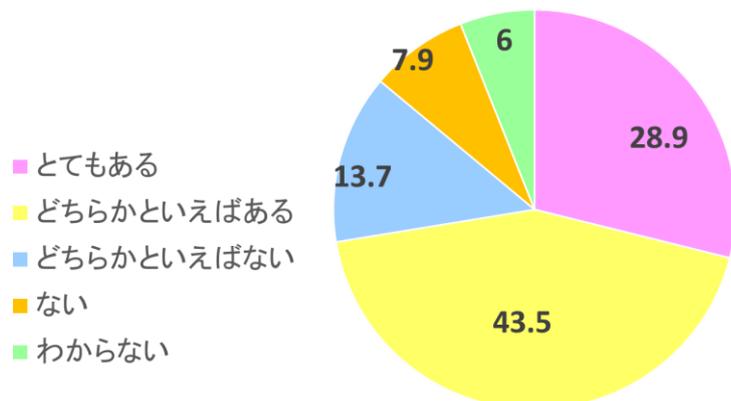
※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

現在、子育てに関して不満や不安を抱えている人が多く、それらが原因となり育児ノイローゼになる人が増えている。子育てに関する不満や不安は、育児知識の不足が原因の一つであると言われている。そこで私達は、知識不足を解消させるためのサイトを提案する。そしてこのサイトを通じて知識不足を解消し、不満や不安をなくし、楽しい子育てを促進していく。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

厚生労働省の発表によると子育てをする人の約 7 割の人が子育てに関して不満や不安を抱えており、その不満や不安は育児ノイローゼを引き起こすと言われている。さらに、子育てをする人の約半数が育児ノイローゼであると感じており、このことは重大な問題であるといえる。育児に関する不満や不安の原因は知識不足であると言われているが、その具体的な解決策が見い出されていない。



3. 研究テーマの課題

子育ての不満や不安を解消するには至っておらず、子育ての知識不足の問題も解決されていない。その知識不足として子供を理解できない、家族同士の交流がないなどの事柄があげられる。

親子の触れ合い、親同士の意見・知識交換や、専門学生との交流によって育児ノイローゼを引き起こすと言われる子育ての不安や不満を解消する。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

不安や不満を知識不足の解消をするために人と人をつなげるビジネスモデルを提案する。育児をする人が抱える不満や不安を3つに分類し、それぞれの方法で知識を深め解決する。それらの分類は以下の3つである。

・親子の触れ合い

サイト内で子供の年代に合った遊びや場所を紹介し、親子で関わる時間を増やすことで知識を深める。

・夫婦間の意見交換

日記でお互いに子育ての悩みやわからないことなどを伝えることで情報交換を行い、知識を深める。

・家族以外の人々との交流

質問コーナーと検索機能を用いる。質問コーナーでは父親の悩みや母親の悩みを相談でき、検索機能では、子供の年齢などで検索し、気になった人々と話をするため知識を深めることができる。

さらにイベントを開催し、様々な人と直接交流して知識を深める場を設ける。このイベントでは保育の専門学生に参加してもらう。専門学生は実習で学んだことを実践でき、保護者から育児の実体験を聞くこともできる。両親は専門学生から子供に合った遊びを教えてもらうなど、人との交流によって互いに知識を深めることが可能である。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

このビジネスの企画に当たり、専門学生と保護者にインタビューを行った。専門学生からイベントに参加したいといった声が寄せられ、両親からはサイトを使用してみたいといった好意的な声が寄せられた。

6. 結果や今後の取り組み

既存のデータや、独自のインタビューでの専門学生と保護者からこのサイトやイベントに対する好意的な意見から、実現可能性は高いと言える。

また、交換日記、質問コーナー、検索機能といったサイトにはない機能を搭載していることに加え、イベントの開催をし、直接的な繋がりを作ることによって、3つそれぞれの不満・不安の解決を可能にしたことが、このビジネスモデルの独自性である。

遊びを通じて親子の会話時間が増え、交換日記では夫婦間のコミュニケーションの解消によって、夫婦間で知識を深めることができ、質問コーナーと検索機能では、家族以外の人に子育ての悩みの相談ができたり、親同士で交流することによって知識を深めることができる。さらにイベントでは、インターネット上だけではなく実際に会ってコミュニケーションを図ることができ、専門学生も交えてより深い知識を交換することが可能であることから有効性があると言える。

今後は、世田谷区からの規模拡大や子供の年齢に合ったイベントの増加、ホームページの維持などを目指す。

7. 参考文献

IKULOVE『全国イクメン調査男性の育児に関するアンケート』 <http://ikulove.com/> 〈2016.7.2 閲覧〉

All About <http://allabout.co.jp/> 〈2016.8.26 閲覧〉

厚生労働省『子ども・子育て支援』

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/kosodate/index.html 〈2016.8.24 閲覧〉

SPACEMARKET <https://spacemarket.com/> 〈2016.9.12 閲覧〉

損保ジャパン日本興亜 <http://www.kinoshita-hoken.co.jp/recreation.pdf> 〈2016.9.28 閲覧〉

内閣府『夫の協力 少子化対策』<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/data/ottonokyouryoku.html> 〈2016.6.20 閲覧〉

バンダイカード事業部調査 <https://www.value-press.com/pressrelease/116513> 〈2016.9.10 閲覧〉

ハピママ <http://ure.pia.co.jp/list/media?c=hapimama> 〈2016.8.12 閲覧〉

夫婦の関係と夫婦の会話に関する調査』(2015)ゲンナイ製薬株式会社
<http://gennai-seiyaku.co.jp/img/media/press20151110.pdf> 〈2016.8.18 閲覧〉

ベビカムリサーチ <http://www.babycome.ne.jp/online/research/> 〈2016.6.28 閲覧〉

ベビータウン http://www.babytown.jp/life_money/work_dream/002/index.html 〈2016.6.16 閲覧〉

ベネッセ教育情報サイト <http://benesse.jp/kosodate/index.html> 〈2016.8.18 閲覧〉

ママひろば <https://sns.babytown.jp/> 〈2016.6.20 閲覧〉

宮木由貴子『父親同士の交流の現状と可能性 子どもをきっかけとした父親同士の関係性がもたらす効果』
<http://group.dai-ichi-life.co.jp/dlri/ldi/report/rp1407a.pdf> 〈2016.6.24 閲覧〉

明治安田生命「いい夫婦の日」に関するアンケート
http://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2013/pdf/20131120_01.pdf 〈2016.8.24 閲覧〉

インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となります。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。